

久留米市総合防災訓練における担当について

前回協議いただきました久留米市防災訓練（毎年 9 月 1 日固定：13:30-15:30：日曜であっても開催）の担当医師会の（案）です。今年は東部開催予定が、天候不良で中止になりましたので、今後以下のようになるかはわかりませんが、イメージ的なものとしてこれでよいでしょうか。最近では久留米市保健所の医師と保健師がトリアージ訓練などに参加をされるので、久留米医師会も実際は会長と担当、近隣の会員など計 3-4 名見学・立ち合いのみです。訓練には参加していません。

西部開催時は久留米と大川三潞で交代、東部開催時は久留米と小郡三井と浮羽で交代。
（市の案）

天候による中止時や県の防災訓練が回ってきたときは、順延で対応。

1127、29、31

平成 28 年	西部（安武町浄化センター）	大川三潞
平成 29 年	東部（北野町筑後川河川敷）	浮羽
平成 30 年	西部（安武町浄化センター）	久留米
平成 31 年	東部（北野町筑後川河川敷）	小郡三井
平成 32 年	西部（安武町浄化センター）	大川三潞
平成 33 年	東部（北野町筑後川河川敷）	久留米
平成 34 年	西部（安武町浄化センター）	久留米

のパターンで回す。

市の担当は建築部防災対策室です。御協議いただければ、市の方へ報告します。市も前もって担当医師会がわかっていた方がよいことです。

●昭和 57 年に第 1 回目開催の「救急の日のつどい」の件です。年 1 回開催で、福岡県 4 ブロックで回しています。過去の記録を見ますと、平成 27 年度は小郡三井医師会（9 月 6 日）担当で、あと平成 31 年に浮羽医師会が終われば筑後 8 医師会を一巡したことになります。先の話ですが、かなりの前準備が必要なことですので、ご報告します。（県医の「救急災害担当理事者会」出席の担当理事が、こころの準備がいらいます。）

宮川洋介（久留米医師会 地域医療救急災害担当理事）